



The Knights

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817
URL : www.knights.co.jp

「PCB 廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法施行令の一部を改正する政令」等の公布について

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法施行令の一部を改正する政令」等が平成 28 年 7 月 29 日に公布されました。

現在、高濃度ポリ塩化ビフェニル(以下 PCB)廃棄物の処理は、PCB 廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、中間貯蔵・環境安全事業株式会社の全国5か所の処理施設において進められており、処理施設ごとの計画的処理完了期限は、早いものでは平成 31 年 3 月 31 日、遅いものでも平成 36 年 3 月 31 日とされています。

主な改正の内容

平成 28 年政令第 268 号において、高濃度 PCB 廃棄物及び高濃度 PCB 使用製品の基準を定めるとともに、高濃度 PCB 廃棄物の処分期間を規定しました。

また、平成 28 年環境省省令第 19 号において、PCB 廃棄物及び高濃度 PCB 使用製品の毎年度の届出に関する事項や高濃度 PCB 廃棄物の保管場所の制限の特例等を規定いたしました。

その他、上記関係法令の施行に伴い、関係告示の規定等をしました。

当社では、絶縁油中の PCB 分析について、今まで多くのお客様からご依頼を頂くと共に、多検体、短納期の体制で行っております。是非お任せ下さい。

資料 平成 28 年 7 月 29 日付 環境省報道発表資料

研究開発箇所 佐藤旭

亜鉛含有量並びにカドミウム及びその化合物に係る暫定排水基準の見直し案について

環境省は工業分野における亜鉛含有量とカドミウムおよびその化合物についての暫定排水基準の見直し案を取りまとめ、現行の暫定基準を延長する方針を公表しました。

見直し案では、亜鉛の適用期限は平成 33 年 12 月 10 日まで、カドミウムの適用期限は平成 29 年 11 月 30 日まで延長することが適当としました。

亜鉛については、水質汚濁防止法に係る一般排水基準が平成 18 年 12 月より強化(5mg/L から 2mg/L)され、平成 23 年 12 月の見直しを経て、現在、3 業種については暫定排水基準が設定されています。

また、カドミウムについても同様に一般排水基準が平成 26 年 12 月より強化(0.1mg/L から 0.03mg/L)され、現在、4 業種については暫定排水基準が設定されています。

今般、亜鉛含有量は平成 28 年 12 月 10 日、カドミウム及びその化合物は 2 業種について平成 28 年 11 月 30 日をもって、暫定排水基準が適用期限を迎えることから、新たに適用される基準値について、中央環境審議会での検討結果を踏まえ、見直し案が取りまとめられ、9 月 2 日まで意見募集が行われていました。

当社では、亜鉛、カドミウム、鉛、水銀など有害金属の環境や製品分析において実績があります。お気軽にお問い合わせください。

資料 平成 28 年 8 月 4 日付 環境省報道発表資料

分析技術箇所 竹下尚長

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

- [1. EC RoHS 指令の 29 種の適用除外用途の見直しに関する最終報告書を公表](#)
- [2. PCB 廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づく PCB 廃棄物処理基本計画の変更について](#)
- [3. オルトトルイジンによる健康障害の防止措置を直ちに検討](#)
- [4. 低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理の認定申請について](#)
(株)かんでんエンジニアリング)
- [5. " \(株\)神戸環境クリエート\(株\)](#)

- [6. 低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理の認定申請について](#)
(東芝環境ソリューション(株))
- [7. 低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理認定について](#)
(ゼロ・ジャパン(株))
- [8. 「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」の一部を改正する告示の公布について](#)
- [9. 第 1 回食品用器具及び容器包装の規制に関する検討会について](#)
- [10. 水道水中における農薬類の目標値等見直し案に関する意見の募集について](#)



“水道法水質基準全項目”等においても ISO/IEC 17025 の試験所認定を取得！

この度、当社では“水道法水質基準全項目(51 項目)及びサンプリングについて、試験所の国際規格(ISO/IEC 17025)の認定範囲拡大が認定機関である JAB に承認されました。これにより、当社の認定取得範囲が今までの化学試験、放射能・放射線試験に食品試験が追加となりました。

お問い合わせはこちら

